

# 平成28年度予算(案)のポイント

平成28年2月15日

小樽市財政部

## 1 予算編成のポイント

※ 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

※ 前年度比は、平成27年度2定補正予算額との比較

### ○重点施策

総合戦略に掲げた「訪れる人を魅了し、暮らす人には優しい、市民幸福度の高いまち」の将来都市像の実現に向けた重点的な施策の展開

#### あずましい暮らしプロジェクト

〔 鉄道駅バリアフリー化のための設備整備や基本構想の策定、住宅のエコリフォームを対象とする工事費への助成、「空家等対策計画」の策定のほか所有者調査の実施など 〕

#### 樽っ子プライド育成プロジェクト

〔 市施策分として小学生の入院外を助成拡大した乳幼児等医療助成、国際理解や英語教育の充実のための小学校英語教育推進事業や語学指導等外国青年招致事業など 〕

#### にぎわい再生プロジェクト

〔 ふるさと納税関係経費、海外観光客にも対応した観光案内の充実、内外装工事費などの一部を補助する創業支援事業、「日本遺産」認定を目指し文化財保存のため「小樽市歴史文化基本構想」の策定など 〕

#### あんしん絆再生プロジェクト

〔 避難所のストーブなどの備蓄品の整備や備蓄食糧の更新を行う防災関係経費、がん検診受診率向上のため健康診査事業の拡充、「地域包括ケア」充実のため地域包括支援センターの機能の強化など 〕

### ○将来を見据えた諸課題への対応

学校再編に伴う校舎等改築、社会資本の耐震化や既存インフラ施設の老朽化対策、消防署庁舎の統合による建設、廃棄物最終処分場の埋立計画のための調査など

### ○財政健全化に向けた取組を、引き続き継続

必要性・有効性を検証し、事業を厳選

## 2 予算規模

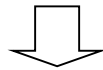
① 一般会計	566.4億円	(前年度比	+10.3億円	+1.8%)
② 特別会計	370.8億円	(前年度比	+3.9億円	+1.1%)
③ 企業会計	236.8億円	(前年度比	+2.4億円	+1.0%)
全会計	1,174.0億円	(前年度比	+16.6億円	+1.4%)

### 3 収 入 状 況

- 市税や地方消費税交付金などの交付金の伸びが見込まれる。
- 実質的な地方交付税については、国の地方財政対策に基づき27年度決算見込額より減で見込む。なお、特別交付税は当初予算で計上（平成27年度は3定で計上）

※実質的な地方交付税・・・普通交付税+臨時財政対策債

- 平成28年度も引き続き、予算編成に財源不足が生じている。



- 過疎債ソフト分の充当及び財政調整基金の取崩しにより、収支均衡予算を編成

① 一般財源収入	345.3億円（前年度比 +16.0億円 +4.9%） 〔特別交付税の計上 約9.7億円〕
② 必要な一般財源	350.1億円（前年度比 +13.5億円 +4.0%）
③ 財源不足額	▲4.8億円（前年度比 2.4億円の減）
④ 財源対策	過疎債ソフト分の充当（2.6億円）、 財政調整基金の取崩し（2.2億円）により、 収支均衡予算を編成

# 平成28年度予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

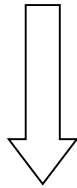
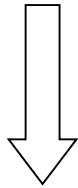
※ 各項目で四捨五入しているため、  
合計や増減額が合わないことがある。

平成27年2定      平成28年度

一般財源収入  
(財源対策前)  
(A)

329.3

345.3



＋増・▲減   〔単位：億円〕  
＋16.0   (+4.9%)

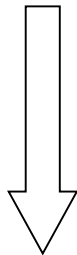
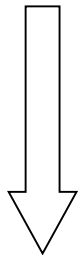
※ 主な増減

- 市 税           ＋2.3
- 譲与税・交付金   ＋3.9
- 地方交付税       ＋12.4
- (※特別交付税 H27.3定で計上)
- 臨時財政対策債   ▲2.7

歳出充当一般  
財源必要額  
(B)

336.5

350.1



＋13.5   (+4.0%)

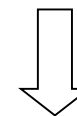
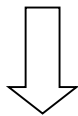
※ 主な増減

- 人件費           ＋5.0
- 扶助費           ＋1.7
- 公債費           ▲1.1
- 負担金補助及び交付金  
                          ＋4.1
- 繰出金           ＋3.3

財源対策前の  
財源不足額  
(A)－(B)

▲7.2

▲4.8



＋2.4 (財源不足額が減)

(財源対策)

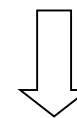
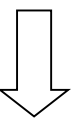
過疎債ワト  
財調取崩

0.0

2.6

7.2

2.2



← 22.3 (27.5定後財調残高)

過疎債ワト分充当及び財政調整基金  
の取崩しにより収支均衡

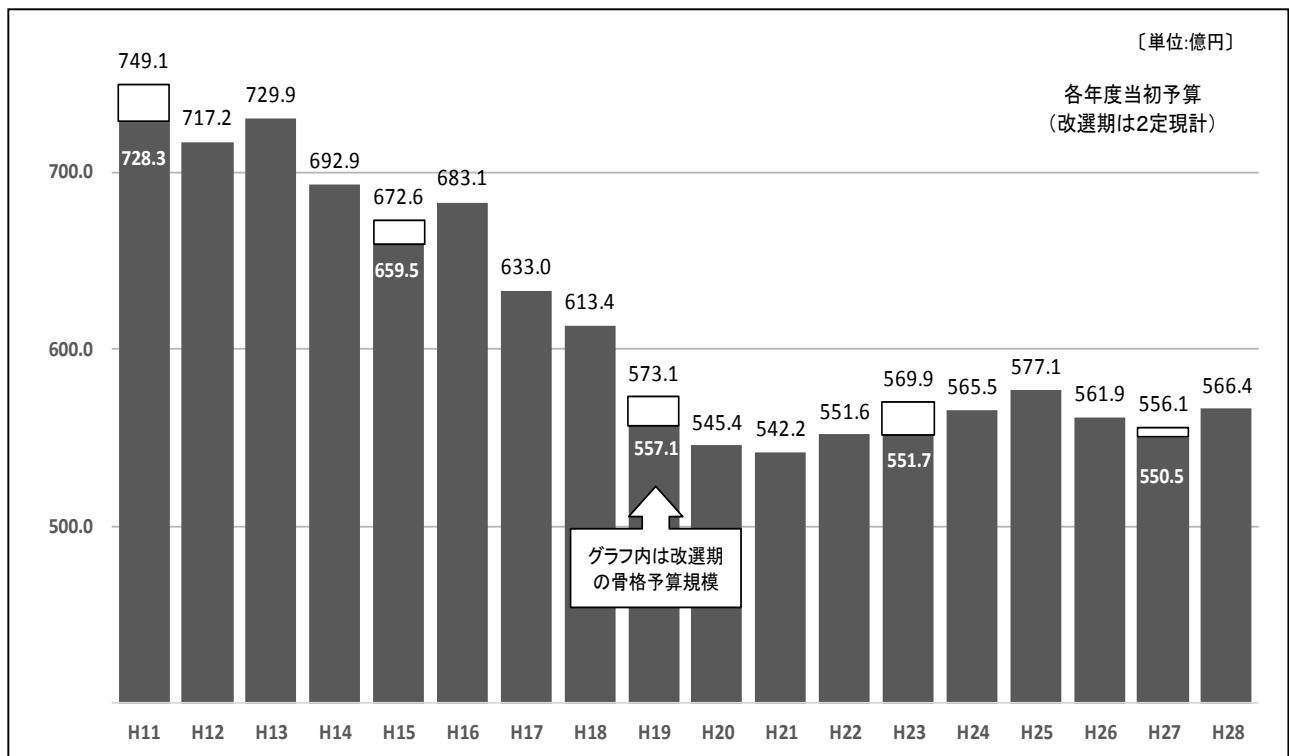
# 平成28年度一般会計予算(案)の概要

※ 数値は概数のため、端数は合わないことがある。  
 ※ 前年度比は、平成27年度2定補正予算額との比較

1 予算規模 566.4億円（対前年度比 +10.3億円）

	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
一般会計	566.4億円	556.1億円	10.3億円	1.8%

## 一般会計予算規模の推移



※予算規模 最大…平成11年度 749.1億円

## 2 歳 入

○市 税 132.0億円 (対前年度比 +2.3億円) [単位:億円]

区 分	平成28年度	平成27年度	増減	伸び率	
市民税	個人	42.4	42.5	▲0.1	▲0.2%
	法人	12.5	12.4	0.1	0.8%
固定資産税	53.6	52.3	1.3	2.5%	
都市計画税	10.2	10.0	0.2	2.0%	
たばこ税	10.2	10.4	▲0.2	▲1.9%	
特別土地保有税	1.2	0.5	0.7	140.0%	
その他	1.9	1.6	0.3	18.8%	
合 計	132.0	129.7	2.3	1.8%	

○譲与税・交付金 30.3億円 (対前年度比 +3.9億円)

(主な増減)

地方消費税交付金 (+3.2億円)、配当割交付金(+0.3億円)

○地方交付税 165.8億円 (対前年度比 +12.4億円)

○臨時財政対策債 17.2億円 (対前年度比 ▲2.7億円) [単位:億円]

区 分	平成28年度	平成27年度	増減	伸び率
地方交付税	165.8	153.4	12.4	8.1%
普通	156.1	153.4	2.7	1.8%
特別	9.7	0.0	9.7	皆増
臨時財政対策債	17.2	19.9	▲2.7	▲13.6%
合 計	183.0	173.3	9.7	5.6%

※ 平成28年度の普通交付税は、国の地財対策に基づき27年度決算見込額(156.7億円)より低い額で計上

※ 平成27年度の特別交付税は、3定補正予算で計上(約9.4億円)

○国・道支出金 147.3億円 (対前年度比 +2.3億円)

(主な増減)

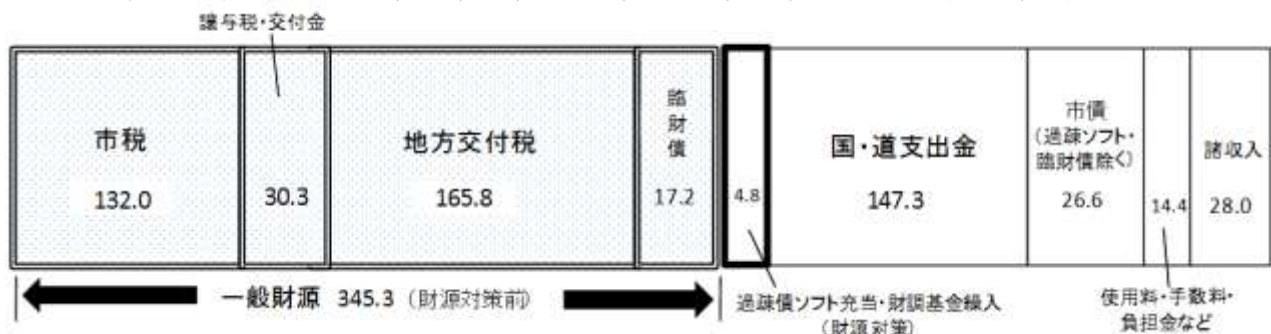
国庫支出金 校舎等整備費負担金(+1.6億円)、国民健康保険基盤安定等負担金(+0.8億円)、  
子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金(▲0.5億円)

道支出金 児童福祉費負担金(+0.7億円)、国勢調査費委託金(▲0.7億円)

○市 債 29.2億円 (対前年度比 ▲5.1億円) ※臨時財政対策債を除く

(主な増減)

消防施設整備事業債(▲1.4億円)、消防庁舎建設事業債(+3.0億円)、義務教育施設整備事業債(▲2.3億円)、  
体育施設整備事業債(▲1.3億円)、過疎債ソフト分(+2.6億円)、退職手当債(▲4.6億円)



### 3 歳 出 (経費別)

○人 件 費 93.5 億円 (対前年度比 +0.3 億円)

(主な増減)

退職手当(+0.5 億円)、退職手当以外の職員手当等(+0.4 億円)、共済組合事業主負担金(▲0.4 億円)

○扶 助 費 177.0 億円 (対前年度比 +2.4 億円)

(主な増減)

教育・保育給付費負担金(+2.1 億円)、障害者訓練等給付費(+1.1 億円)、  
乳幼児等医療助成費(市単独分)(+0.4 億円)、生活保護扶助費(▲0.3 億円)、児童手当経費(▲0.4 億円)

○公 債 費 52.8 億円 (対前年度比 ▲1.1 億円)

(主な増減)

元金(▲0.3 億円)、利子(▲0.8 億円)

○負担金補助  
及び交付金 51.9 億円 (対前年度比 +4.1 億円)

(主な増減)

北しりべし廃棄物処理広域連合負担金(+1.9 億円)、後期高齢者医療療養給付費負担金(+1.5 億円)、  
幼稚園就園奨励費補助金(▲0.2 億円)

○維持補修費 6.2 億円 (対前年度比 +0.3 億円)

(主な増減)

港湾施設維持補修(+0.3 億円)

※除雪費は、当初 1.5 億円を計上し、平成 27 年度同様に 2 定以降の補正で通年予算とする。

○建設事業費 35.8 億円 (対前年度比 ▲1.3 億円)

(主な増減)

校舎関係(新增改築・大規模・耐震など▲0.7 億円)、(仮称)消防署オタモイ出張所(+3.4 億円)、  
桜ヶ丘球場整備事業費(▲1.2 億円)、旧国鉄手宮線整備事業費(▲0.6 億円)、消防救急無線デジタル事業費  
(▲1.6 億円)、保育所建設事業費(▲0.3 億円)、潮見台シャンツェ整備事業費(▲0.4 億円)

○繰 出 金 72.0 億円 (対前年度比 +4.3 億円)

(主な増減)

国民健康保険事業(+1.6 億円)、介護保険事業(+0.7 億円)、港湾事業(+0.4 億円)、  
病院事業(+2.8 億円)、住宅事業(▲0.5 億円)、下水道事業(▲0.4 億円)

○そ の 他 77.4 億円 (対前年度比 +1.3 億円)

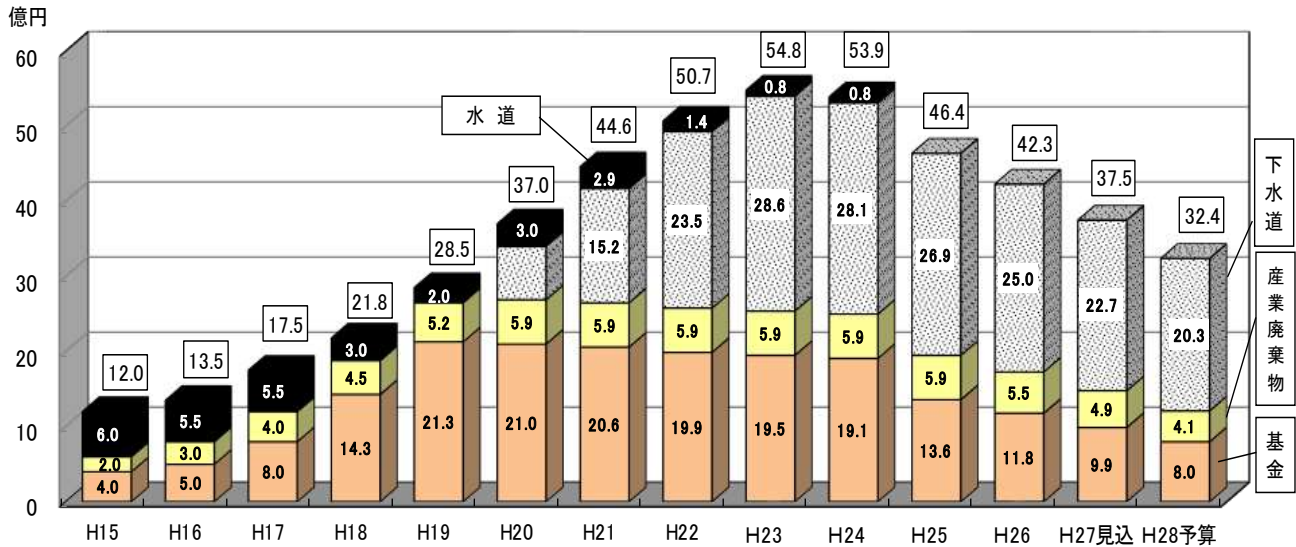
(主な増減)

中小企業経営安定健全化資金貸付金(+2.1 億円)、道路法定点検事業費(+0.6 億円)、  
国勢調査費(▲0.7 億円)、市長及び市議会議員選挙費(▲0.7 億円)

人件費 93.5	扶助費 177.0	公債費 52.8	負担金 補助・ 交付金 51.9	建設 事業費 35.8	繰出金 72.0	その他 77.4
← 義務的経費 323.2 (57.1%) →			維持補修費 6.2			

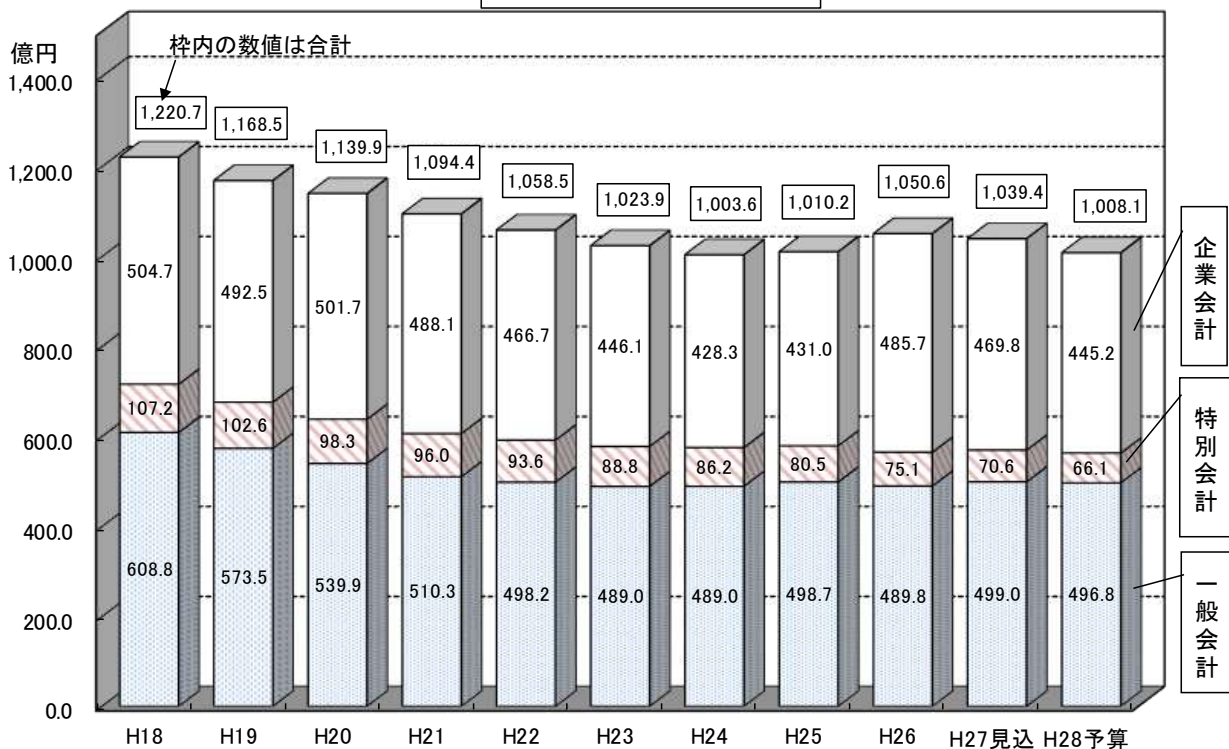
4 他会計等借入金の残高  
平成28年度末の残高見込み 32.4億円（対前年度比▲5.1億円）

他会計等借入金年度末残高の推移



5 市債残高（全会計）  
平成28年度末の残高見込み 1,008.1億円（対前年度比▲31.3億円）

年度末市債残高の推移



※市債残高 最大…平成11年度 1,424.0億円